## 議会報告会 報告書

彦根市議会議長 安澤 勝 様

広聴委員会 委員長 辻 真理子

開催日時	令和2年9月3日(木)15時00分~15時33分
開催場所	彦根市議会 YouTube チャンネルにてライブ配信 (中央町仮庁舎 3 階議場から配信)
出席議員	議員氏名(役割) 辻真理子・谷口典隆・獅山向洋・黒澤茂樹・野村博雄・中川睦子・森田充・矢吹安子 以上の役割分担等については下記参照
参加者数	今回はコロナ対策のため会場にお集まりいただく形式ではなくオンライン上での開催としたため、YouTube の視聴回数等をもって参加者数とする。YouTube の統計による視聴回数等は以下のとおりライブ視聴回数 137件(ピーク時の同時接続数 51)総視聴件数(9月30日時点)353件
内 容 (内容及び時間配分)	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、YouTube を活用し、視聴者からの質問などにも適宜対応できるようライブ配信(生中継)による開催とした。  1. 委員長挨拶(辻真理子 15:00~15:03)  2. 概要説明(野村博雄 15:03~15:05)  3. 議会報告「彦根市の新型コロナウイルス感染症対策事業について」 ○主な事業の概要および議会での議論の経緯について(森田充) ○「みんなで応援! ひこねカタログチョイス事業」について(中川睦子) ○彦根市立病院の取組について(黒澤茂樹) 以上 15:05~15:20  4. 質問に対する回答(矢吹安子・獅山向洋・谷口典隆 15:20~15:30)  5. 閉会挨拶(谷口典隆 15:30~15:33)
主な質疑応答および考察	○質疑応答では2件について対応した。 ①「彦根市としての今後の新型コロナ感染症対策事業について」の質問があり、9月定例会に提案予定の様々な取組を紹介した。 ②「コロナ禍における彦根市立病院の医療体制は十分か」との質問には、現状における同病院の取組と対策を紹介した上で、今後のインフルエンザの流行に備え、9月定例会に提案予定の予防接種の勧奨や助成制度などについて説明を行った。 ○アンケート結果 回答数13件/ ※別紙アンケート結果参照(一部重複が見受けられる)

## ○考察

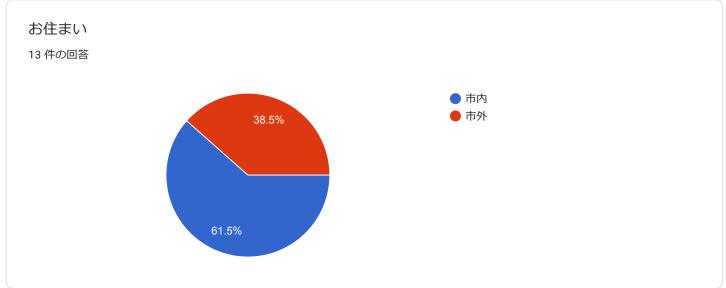
従来の議会報告会による市民の声を直接聞く機会と比較した場合、ほぼ一方通行であったという課題は残るものの、当日視聴できなかった市民が、後日改めて視聴することができることや、全国でも例がないライブ配信によるオンライン議会報告会を早々に取り入れて開催できたことは評価に値するものと考える。またオンラインでの開催は、これまでの議会報告会に参加されていない若い世代にもアプローチできたことは、今後の議会報告会の参考とすべきと考える。

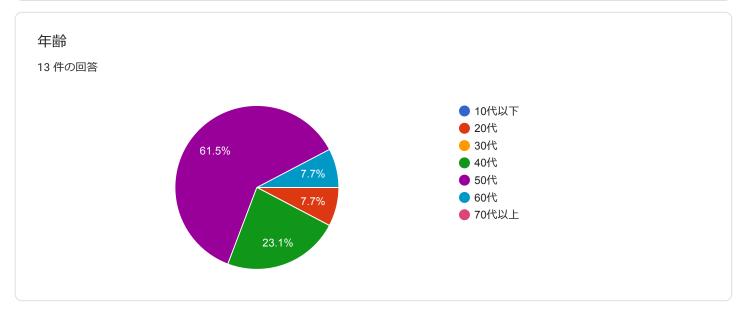
## ■ オンライン議会報告会アンケート

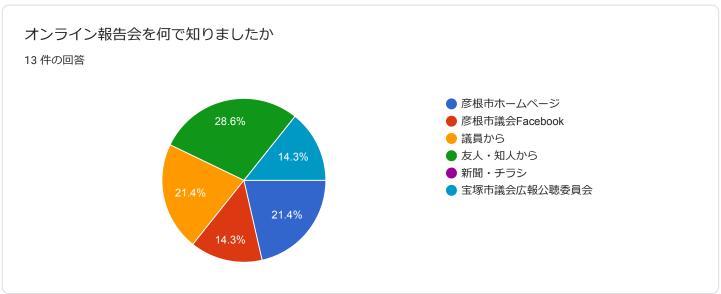


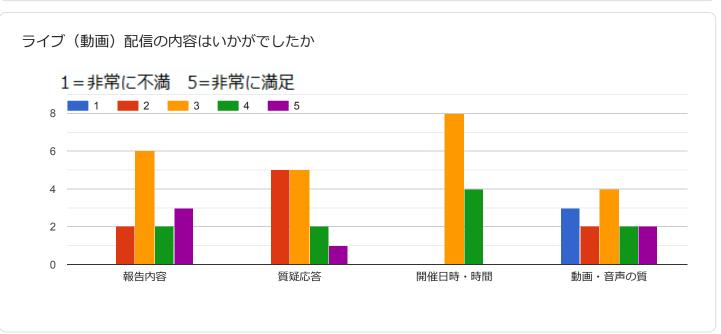
質問 回答 13

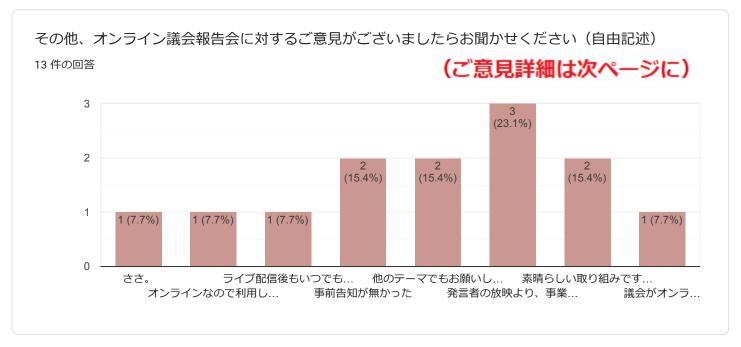












- Q その他、オンライン議会報告会に対するご意見がございましたらお聞かせください。
- ・ 発言者の放映より、事業内容のわかりやすい動画やパワポで解説してほしい。
- オンラインなので利用しやすかったです!また次回もしてください!
- ・事前告知が無かった
- ・議会がオンラインで報告会を開催するのであれば、市長の記者会見についてもオンライン配信をしてもらいたい。巷間、安倍首相の記者会見がないなどという批判もありましたが、市長についても新聞記者とのぶら下がり取材対応ではなく、後日市民が検証できるようにするためにも、是非とも提案いただきたい。
- ・ 他のテーマでもお願いします。
- ・ ライブ配信後もいつでも見られるので良いと思いました。コロナで活動が制限される中、 市民の為にできるだけのことをという想いが伝わりました。内容もわかりやすかったです。
- ・ 素晴らしい取り組みですね! (宝塚市議会議員広報公聴委員より)